



これまで各地商工会議所で使用されている各地商工会議所のマークの下にゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークになっています。ロゴは各地商工会議所青年部の英語文字 (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部の持つコンセプト、若さ・情熱・広い視野をもった経営者 (Youth Energy Generalist) を表現しています。

日本 YEG 広報誌 Vol.64

SHOUSEI

# 翔生

平成 26 年 4 月号



発行：日本商工会議所青年部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2  
日本商工会議所中小企業振興部内  
TEL:03-3283-7848 <http://yeg.jp/>

編集：広報委員会

委員長 朱美 田窪 孝和 押川 通広 潮底 政樹  
委員 仲尾 義信 赤尾 泰輔 瀬山 文孝 相川 幸子  
副 康一 近藤 隆行 細川 和宏 寺田 好孝  
鎌田 真好 山口 滋巴 吉備万里子 曾根 和孝

日本商工会議所青年部  
平成 26 年度  
スローガン

# YEG INNOVATION!!

～ “躍動” Yakudou, “縁結” Enketsu, “我地力” Gachijikara ～

## YEG の魅力

私が YEG に入会したきっかけは、地元の先輩の紹介でした。はじめはどのような人達の団体かよく知りませんでした。沢山の方と名刺交換をさせて頂きました。

肩書きや会社の規模とは関係なく親しくさせて頂く中で信用や信頼が生まれ、本当の意味での人と人の付き合いができるのが YEG の魅力の一つだと思います。

そして、会員の皆さんの共通点はとにかく笑顔で握手を求めてくるフレンドリーな方達ばかりなので、とても楽しく活動に参加できます。また、この YEG という組織を通して

ビジネスにも必要な信用や信頼を獲得できるのもとても魅力だと思います。

私自身が「全ては人で始まり人で終わる」という信念を持っていますので「人」というものを全面で見られるのが YEG の素晴らしいところではないかと思います。

また、この YEG という組織を通して

ビジネスにも必要な信用や信頼を獲得できるのもとても魅力だと思います。

私自身が「全ては人で始まり人で終わる」という信念を持っていますので「人」というものを全面で見られるのが YEG の素晴らしいところではないかと思います。

という信念を持っていますので「人」というものを全面で見られるのが YEG の素晴らしいところではないかと思います。

というものを全面で見られるのが YEG の素晴らしいところではないかと思います。

というものを全面で見られるのが YEG の素晴らしいところではないかと思います。

## YEG にしかできないこと

YEG は【全国組織の商売人の集まり】です。その特性を活かし、例えば国への提言をする事もあります。

メンバーの年代が 40 代前後のアラフォー世代ですが、我々が小さい頃は今のよう

にパソコンや携帯情報端末のようなものは何もない時代でした。ですから自分たちの頭で考え、知らないことは直接、大人や先生、周りの友達に聞く。そうやって自分の知識を増やして、自分自身を成長に繋げ

たという時代でした。

そして、我々の先輩方もやはりそういう時代を積み重ねて、自分たちで人生を切り開いて作り上げてきたと思います。現代は、パソコン含めた四角い箱に、非常に頼りすぎた状況にあるように感じます。

今の子供達は、大人に聞くこともなく先生に聞くこともなく、全てその四角い箱が答えてくれる。ましてや友達もその四角い箱にいるという現状です。それが全て悪いとは言いませんが、それらの普及により、コミュニケーションの不足というのはすごく気になることではあります。そこが、昨今の犯罪や社会問題を含め、大きく関わっているものだと思うのです。

何もない時代と全てが溢れている贅沢な今の時代。その両方を知っている我々だからこそ、子供達に何もないところからしっかりと作り上げる方法を伝えて行くという事。そして、いい意味でその四角い箱を利用しコミュニケーションも含めた繋がりや形を取

るこれからの時代、そんな世の中を作りあげて行く事が出来るのは、この YEG という組織ではないかなと思います。それらを次世代に伝え、互いに学び、今の子供達をしっかりと育てていく事が我々 YEG が出来る事であり、やらなければいけない事、使命だという風に思います。

そして、全国組織という利点を生かしビジネスマッチングを現実化する事で日本全体が繋がりを持たせる事。日本は狭い、と皆さんが感じるくらいの中に出て来れば良いのではないのでしょうか。

そして、全国組織という利点を生かしビジネスマッチングを現実化する事で日本全体が繋がりを持たせる事。日本は狭い、と皆さんが感じるくらいの中に出て来れば良いのではないのでしょうか。

そして、全国組織という利点を生かしビジネスマッチングを現実化する事で日本全体が繋がりを持たせる事。日本は狭い、と皆さんが感じるくらいの中に出て来れば良いのではないのでしょうか。



日本商工会議所青年部  
平成 26 年度 会長  
仲田 憲仁  
【那覇 YEG】

## 地域愛

YEG の中で、よく言われる事ではありますが「自分自身が世界の中心である」と思って“地域作り”をしていただけだと思います。それは何故か。もし大都市が無くなったと仮定します。その時、我々が住んでいるその地域、自分たちが仕事をしている場所、それらがあれば、自分達は何とか生活していける。実際、そうやってほしいと思います。

しかし、大都市ならではの機能が、我々が住んでいる地域に全てある訳ではありません。通常の生活で困る事もいろいろあるでしょう。その機能や役割を補うために、各地域で何をすればよいか考えていただきたい。まずは自分たちがいる地域、その場所には何かがあるか、そして何が他よりもあるのか、足り

ているものが何かをじっくりと考える。そして逆に、何が足りないのかという事も考える。それが分かったら、余っていたり、足りているものは外にどんどん出していき、足りないものはしっかりと見極めどんどん取り入れ補っていく。

地域でうまく循環する、そうすれば、大都市に負けないような機能を持つのでは、というふうに考えています。そのために、自分のいる場所を中心に作り上げていくことを考えるのです。

私の故郷である沖縄も、現在、年間 1 万人近く方が移住されてくるので、毎月人口が増えています。そこに甘んじることなく、人が増えている今の状況を上手に活かして、ビジネスに繋げたいと考えております。具体的には沖縄に外からの力 (ビジネスや機能) を持つてくる、外からのお金を持つてくるというのが私の務めだと思っておりますので、これから先もずっと続けていければと考えております。



**単位YEG**

**総会**

**役員会**

監事  
木下 徳泰 (七尾)  
横山 浩之 (各務原)

相談役  
尾山謙二郎 (富山)  
直前会長  
阿部賀寿男 (仙台)  
顧問  
加藤 正敏

会長  
仲田 憲仁 (那覇)

副会長  
伴 靖 (宇都宮)  
(兼頭・広瀬)

串橋 伸幸 (留萌)  
(東地区・研修・ビジネスパワーアップ)

加藤 貴士 (伊勢)  
(中地区・企画・408+会員活性化)

栗田 憲吾 (高松)  
(西地区・交流・日本ビジョン)

専務理事  
宮崎 省三 (別府)  
(総務)

北海道ブロック代表理事  
松下 賢二 (名寄)

東北ブロック代表理事  
山口 敦史 (天童)

関東ブロック代表理事  
小河 静雄 (藤沢)

北陸信越ブロック代表理事  
芋川 嘉寛 (信州中野)

東海ブロック代表理事  
岡田 明文 (可児)

近畿ブロック代表理事  
辻 明 (箕面)

中国ブロック代表理事  
前田 達哉 (安来)

四国ブロック代表理事  
友田 由美 (高知)

九州ブロック代表理事  
竹 元史郎 (沖縄)

森 明人 (美咲)

後藤 英輝 (黒石) 高橋 修 (花巻) 石渡 久師 (気仙沼)  
中田 峻 (大館) 長岡 巖 (山形) 齋藤 徹 (二本松)

赤津 伸介 (日立) 高瀬 淳 (栃木) 関井 宏一 (館林)  
小池 俊輔 (行田) 杉浦 正実 (松戸) 村上 隆 (小田原箱根)  
鈴木 庄一 (掛川)

加藤 克己 (新津) 三箇 伸欣 (射水) 今井 実 (珠洲)  
本間 信治 (諏訪)

鈴木 大介 (美濃加茂) 蒲谷 和幸 (瀬戸) 廣田 知美 (四日市)

有定 耕平 (武生) 上田 泰史 (大津) 田沢 直 (京都)  
乾 真治 (八尾) 安東 竜一 (加古川) 村島 靖基 (大和高田)  
道上 雄一 (新宮)

谷本 暢正 (鳥取) 坂根 智 (松江) 永山 久徳 (児島)  
郷田 克也 (広島) 有馬 大雄 (山陽)

若林 宏典 (徳島) 福井 聡一 (高松) 城戸 甚一 (大洲)

古賀 紳也 (久留米) 吉川 克寿 (鳥栖) 福田 浩久 (長崎)  
松野 信二 (玉名) 岩花 寛之 (中津) 米良 充朝 (宮崎)  
久保健太郎 (鹿屋) 西田 大作 (沖縄)

総務委員会  
委員長 松永 泰裕 (鳥原)

企画委員会  
委員長 伊藤 貴夫 (津)

研修委員会  
委員長 佐藤 大輔 (郡山)

広報委員会  
委員長 押尾 朱美 (川口)

ビジネスパワーアップ委員会  
委員長 東 靖雄 (守口門真)

交流委員会  
委員長 森田 真二 (成田)

日本ビジョン委員会  
委員長 和氣 伸吉 (岡山)

408+会員活性化委員会  
委員長 瀬上 博 (七尾)

内田 茂伸 (岩見沢) 阿部 眞喜 (塩釜) 矢口 秀寿 (ひたちなか) 久保田雅幸 (前橋)  
鈴木 貴博 (沼津) 伊藤 一紀 (桑名) 梅田 将臣 (鯖江) 川向 一豪 (京都)  
佐野 智宏 (箕面) 山口 尚紀 (奈良) 瀧本 真彰 (田辺) 藤井 秋彦 (那覇)

伊藤 陽一 (石巻) 楠 正興 (いわき) 丸山 榮一 (藤沢) 関 直人 (前橋)  
佐野 雅基 (藤枝) 松本 力 (新発田) 勝原 光彦 (富山) 山内 真之 (信州中野)  
楠本 康弘 (岡崎) 久保京一郎 (城陽) 野村 剛志 (箕面) 森本幸次郎 (加古川)  
島田 利光 (和歌山) 景山 英樹 (安来) 塚本 晃久 (岡山) 新開 正実 (徳島)  
内布 光 (人吉) 齋藤 孝春 (那覇) 志慶 真 元 (沖縄)

西野 秀司 (帯広) 西谷 雷佐 (弘前) 貴田麻記子 (五所川原) 関川 恵一 (水戸)  
榎山 昌彦 (宇都宮) 渡部 修三 (宇都宮) 片山 貴之 (日光) 風間 敏弘 (行田)  
小川 誠 (平塚) 吉川 正明 (沼津) 小杉 暢幹 (新発田) 日吉 智 (輪島)  
花市 佳明 (岡崎) 森本 泰弘 (大和高田) 田中 誠一 (防府) 古堅 宗保 (那覇)

梶山 義信 (水戸) 赤尾 泰輔 (藤岡) 瀬山 文孝 (行田) 相川 幸子 (春日部)  
副 康一 (野田) 近藤 隆行 (刈谷) 細川 和宏 (小浜) 寺田 好孝 (守山)  
鎌田 貴好 (北大阪) 山口 滋巳 (守口門真) 吉備万里子 (和歌山) 曾根 和孝 (児島)  
田窪 孝和 (今治) 押川 通広 (宮崎) 瀬底 政樹 (那覇)

道下 秀之 (岩見沢) 佐藤 幸淑 (一関) 山崎裕紀雄 (伊勢崎) 五十嵐政輝 (さいたま)  
長岡 重弘 (沼津) 岡田 健一 (富山) 浦谷 宏信 (七尾) 高野 宣也 (加賀)  
山中 白 (関) 田辺 一雄 (鯖江) 眞下 英夫 (舞鶴) 岡田 寛三 (生駒)  
小川 幸宏 (総社) 山田 哲矢 (福山) 古閑 謙士 (防府) 大山 善生 (人吉)  
佐久本 学 (那覇)

松本 鉄幹 (石巻) 小野木重弥 (酒田) 菅野俊吉郎 (水戸) 富永 吉昌 (上尾)  
松村 大 (野田) 笹崎 智成 (相模原) 岡本 八大 (浜松) 永田 修一 (豊田)  
伊藤次次郎 (鈴鹿) 小柳 清彦 (彦根) 橋場 崇典 (八日市) 小嶋 大武 (八日市)  
岸本 道徳 (福知山) 上田 和生 (岡山) 高戸 賢一 (岡山) 下地 勇気 (那覇)

杉本 公彦 (秋田) 大友 聡 (仙台) 中川 尚仙 (石巻) 前田 直之 (酒田)  
安東 毅 (さいたま) 佐藤 秀樹 (さいたま) 林 雅巳 (藤沢) 富永 哲臣 (新発田)  
田中 暢之 (各務原) 武山 和弘 (岡崎) 岡村 實嗣 (京都) 中谷 安伸 (明石)  
山根 宏之 (出雲) 梶谷 昇平 (岡山) 宮崎 映行 (佐世保) 宇佐美和也 (宮崎)  
林 秀一 (那覇) 山城 純次 (那覇) 高宮城 亨 (那覇)

芦萱 敬一 (一関) 松本 寛 (水戸) 山下 貴広 (古河) 山本 和広 (加茂)  
本田 貴紀 (美濃加茂) 北角 強 (北大阪) 奥田 裕嗣 (守口門真) 吉田 大助 (岡山)  
西川公二郎 (竹原) 浪花 稜 (普通寺) 中川 吾朗 (別府) 宮城 匠 (那覇)  
上谷みち代 (浦添)

※点線枠内は議決権者



**縁で結ばれた絆 ~各委員会紹介~**

**企画委員会**

- 全国大会、全国会長研修会、ブロック大会の運営及び主管地との調整
- 全国大会、全国会長研修会、ブロック大会の候補地、日程等に関する事項
- 全国大会、全国会長研修会、ブロック大会開催手引書の見直し
- 平成28年度全国大会及び全国会長研修会現地視察
- 全国大会及び全国会長研修会開催地連絡会議の運営
- ブロック大会開催地連絡会議の運営方法の検討と運営
- 春の会長会議の企画、運営
- 平成25年度各委員会との連携・引継ぎ
- 各地域YEGとの交流
- 日本YEG内の交流



各種大会	8/29 (金)~31 (日)	9/5 (金)・6 (土)
北海道ブロック大会 【美咲市】	北海道ブロック大会 【美咲市】	四国ブロック大会 【四万十市】
9/12 (金)・13 (土) 東海ブロック大会 【可児市】	9/19 (金)・20 (土) 北陸信越ブロック大会 【中野市】	9/26 (金)・27 (土) 東北ブロック大会 【いわき市】
10/3 (金)・4 (土) 近畿ブロック大会 【箕面市】	10/10 (金)・11 (土) 中国ブロック大会 【安来市】	10/17 (金)・18 (土) 九州ブロック大会 【沖縄市】
10/24 (金)・25 (土) 関東ブロック大会 【藤沢市】	11/13 (木)~15 (土) 第34回 全国会長研修会 【新発田市】	2/19 (木)~22 (日) 第34回 全国大会 【京都市】



# ビジネスパワーアップ委員会

- 業種別部会（同業種）企画運営
- ビジネス交流会（異業種）企画運営
- ご縁満開ビジネスサイトの企画運営
- YEGモール推進
- 委員会事業の検証と記録
- 各地域YEGとの交流・日本YEG内の交流



平成26年7月5日(土)	中国	山口県	防府YEG	業種別	研修委員会翔生塾と併催
平成26年8月29日(金)~	北海道	北海道	美唄YEG	異業種	北海道ブロック大会分科会
平成26年9月5日(金)~	四国	高知県	中村YEG	異業種	四国ブロック大会分科会
平成26年9月12日(金)~	東海	岐阜県	可児YEG	業種別	東海ブロック大会分科会
平成26年10月3日(金)~	近畿	大阪府	箕面YEG	異業種	近畿ブロック大会分科会
平成26年10月24日(金)~	関東	神奈川県	藤沢YEG	異業種	関東ブロック大会分科会
平成26年11月11日(火)~	九州	福岡県	久留米YEG	業種別	YEGの日
平成26年11月29日(土)~	北陸信越	長野県	諏訪YEG	異業種	
平成26年12月20日(土)~	東北	岩手県	一関YEG	業種別	
平成26年2月19日(木)~	近畿	京都府	京都府連	業種別	全国大会京都大会

# 研修委員会



## ビジネスプランコンテスト

応募対象者 YEGメンバー会員  
告知活動 平成26年4月19日(土)~7月31日(木)  
※原則ビジネスチャレンジ研修参加者がビジネスプランコンテストにエントリーします。

## ビジネスチャレンジ研修

募集期間 平成26年4月19日(土)~7月31日(木)  
申込締切 平成26年7月31日(木)  
募集人数 200名  
開催期間 平成26年8月23日(土) 10:00 スタート  
平成26年8月23日(土) 13:00 終了  
開催場所 幕張セミナーハウス(予定)  
参加費用 10,000円(交通費・宿泊費・旅費等実費は個人負担)  
※開催前日に都内にて前泊者懇談会を開催し、交流を深めます。

# 交流委員会



## 海外研修事業

- ・海外研修事業の企画・運営・募集窓口
- ・CACCI（海外商工会議所青年部との交流参加促進および窓口）

## 若手国家公務員との交流事業

- ・故郷の新しい風会議の企画・運営、地域YEGとの交流、調整窓口
- ・輝ける未来の風会議の企画・運営、地域YEGとの交渉、調整窓口

## 連合会内の交流事業

- ・各地域YEGとの交流・日本YEG内の交流

# 408+会員活性委員会



## 我地力

未来への道標を見つけるために、この委員会は日本各地を回ります。日本YEG所属の各単会を効率的に回り、情報を集積する為にYEGマップ（仮称）を制作してまいります。YEGマップを使うことでいつでも、誰でも必要な情報を受け取ることが可能になります。今後の日本YEGの活動にはなくてはならない物になると信じています。責任世代といわれる私たちは、未来を担う次の世代に長い歴史の『たすき』を渡していかなければなりません。そして未来を歩く彼らの小さな足でも歩ける正しい道すじを示さなければなりません。我々の一挙手一投足が未来につながることを信じて。

# 広報委員会

- YEG ブランドの、内部への認知促進活動  
地域から全国へ YEG 会員のビジネスに繋がる広報活動
- 翔生の企画・発行・石垣等を活用して広報活動  
(YEG 内部・外部への情報収集および情報発信)
- ホームページの管理・更新  
メールマガジンや SNS による情報発信  
日商会頭挨拶 DVD の作成  
全国サッカー大会後援の補助  
(HP 内バナー広報)



<http://yeg.jp/>



お問い合わせはこちら  
お名前(姓)

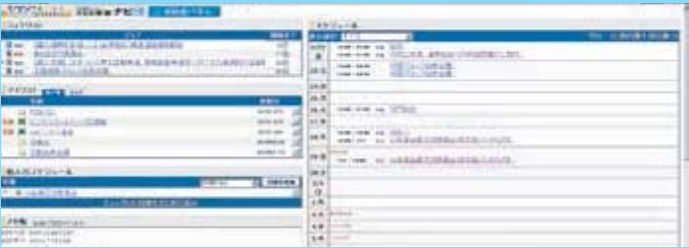
検索メニュー

お問合せ

平成26年度  
日本商工会議所  
青年部 会長  
仲田 憲仁

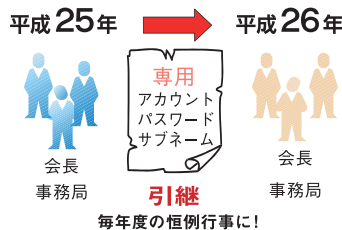
# エンジェルタッチ

- エンジェルタッチ (AT) の普及、利用促進 (オフィシャルツールとして) 及び今後の運営方針の検討 (システムの改良も含む)
- 会員総会及び各役員会の審議事項通過情報の配信 (AT 活用、各単会及び事務局への配信)



# 総務委員会

- 日本 YEG 諸会議の運営 ■ 日本 YEG 対応窓口業務
- 会員・企業データベース
- 会員拡大 (青年部設置促進、日本 YEG 加入促進) に関する活動
- 各地域 YEG との交流・日本 YEG 内の交流
- 規約、規程等の見直し



# 日本ビジョン委員会

- 全国 YEG への情報収集・分析・ディスカッションやアンケート等による日本商工会議所への政策提言・意見具申
- 青年経済4団体で創る協議会  
運営・参加促進および交流窓口
- 日本 YEG 年間報告書の作成
- 各地域 YEG との交流  
日本 YEG 内の交流



## 過去の提言実績

- 平成 23 年度
  - 提言 1 震災復興と中長期的に持続可能な政府の在り方に関する提言
  - 提言 2 人口減少社会に向けた提言
  - 提言 3 企業活動を発展させる為の各種規制・制度の見直しに関する提言
- 平成 24 年度
  - 提言 1 租税教育の徹底による国民意識の改革
  - 提言 2 源泉徴収制度の見直しによる納税者意識の醸成と中小企業の納税事務の負担軽減
  - 提言 3 給与所得控除の見直しによる不平等の是正
  - 提言 4 地域経済の活性化に資する柔軟な固定資産税制の実現
  - 提言 5 日本国憲法第9条改正に関する提言
  - 提言 6 教育改革に関する提言
- 平成 25 年度
  - 提言 1 地域再生・観光振興の促進・税制措置・補助制度についての改革
  - 提言 2 中小・小規模企業・各種助成金や融資制度の有効活用支援保証の活力強化・事業への取り組み支援策の実現
  - 提言 3 少子・高齢化対策の促進に関する提言
  - 提言 4 震災復興の加速と希望 風評被害からの人口流出・企業流出対策

ご要望やご意見等ございましたら、ホームページまたは日本ビジョン委員会までお問い合わせください。

## 日本 YEG が後援します

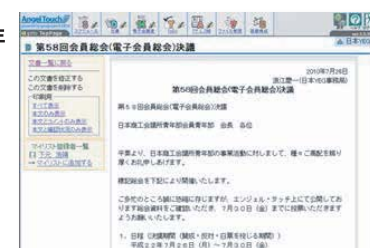
日本 YEG が各地単会事業の後援となることで事業活動そのものをより活発にし、より大きな成果を実現することを目的としています。申請は事業開始の4ヶ月前までとなっています。お気軽にどうぞ。

申請用紙ダウンロードは日本 YEG ホームページより  
<http://yeg.jp/> ⇒ 後援名義申請

## 総会の議決権は単会の大切な権利です!

年度が変わりましたら、今年度会長は前年度会長からエンジェルタッチの会長アカウントの引き継ぎを行ってください。日本 YEG からの情報も届きます。

8/1 (金) ~ 7 (木)	11/15 (土)	2/21 (土)
第71回 会員総会 【WEB】	第72回 会員総会 【新発田市】	第73回 会員総会 【京都市】



**重要ポイント**

メールアドレスの変更を忘れずに!

- ①メニューから、「設定」をクリックします。「設定：選択」画面がひらきます。
- ②「ユーザー情報」をクリックします。「ユーザー情報」画面がひらきます。
- ③メールアドレス・氏名等を変更します。
- ④入力が終了したら、「設定する」ボタンを押します。

詳しくはホームページもしくは総務委員会までお問合せ下さい。